口一厶株式会社 2008年3月期 第3四半期決算概要



(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五人)

連結業績

		第3四半期	(累計)	対前年同期	増減	07/3期(通期)	08/3期(通	i期)
		08/3期 実績	07/3期 実績	額	率	実績	計画	対前期 増減率
売 上 高	百万円	293,182	304,551	-11,369	-3.7%	395,081	377,000	-4.6%
売 上 原 価	百万円	177,648	192,073	-14,425	-7.5%	251,516	235,800	
販売費及び一般管理費	百万円	55,079	54,050	+1,029	+1.9%	74,067	74,200	
営 業 利 益	百万円	60,455	58,427	+2,028	+3.5%	69,497	67,000	-3.6%
(営業利益率)		(20.6%)	(19.2%)	(+1.4%)		(17.6%)	(17.8%)	
経 常 利 益	百万円	65,574	64,968	+606	+0.9%	77,578	68,000	-12.3%
(経常利益率)		(22.4%)	(21.3%)	(+1.1%)		(19.6%)	(18.0%)	
当期 純 利 益	百万円	39,284	41,390	-2,106	-5.1%	47,446	40,000	-15.7%
(当期純利益率)		(13.4%)	(13.6%)	(-0.2%)		(12.0%)	(10.6%)	
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	円	348.06	360.23	-12.17	-3.4%	413.57	356.59	
自己資本当期純利益率	%					5.9		
総資産経常利益率	%					8.1		
総 資 産	百万円	950,494	952,163			962,602		
純 資 産	百万円	815,395	815,259			817,818		
自 己 資 本 比 率	%	85.7	85.6			84.9		
1 株 当 た り 純 資 産	円	7,311.54	7,130.94			7,182.64		
為替レート(US\$ 期中平均レート)	円/US\$	117.57	116.12			117.02	(第4四半期) 105.00	

計画値につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは大きく異なる場合があります。なお、第3四半期(累計)の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

				第3四半期(3/	か月計)	対前年同期	増減
				08/3期 実績	07/3期 実績	額	率
売	上	高	百万円	93,641	99,301	-5,660	-5.7%
営	業 利	益	百万円	18,470	18,134	+336	+1.9%
	(営業利益	率)		(19.7%)	(18.3%)	(+1.4%)	
経	常 利	益	百万円	20,958	20,601	+357	+1.7%
	(経常利益	率)		(22.4%)	(20.7%)	(+1.7%)	
当	期 純 利	益	百万円	11,815	12,535	-720	-5.7%
	(当期純利益	率)		(12.6%)	(12.6%)	(0.0%)	

9か月累計の業績から中間決算の業績を差し引いて算出しております。

問合せ先 ローム株式会社 広報IR室

〒 615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21番地 (075)315-5729 (直通)

品目別販売実績

							第3四半期(累計)		対前年同期	期増減
							08/3期 実績	07/3期 実績	額	率
集	積				路	百万円	129,088	134,565	-5,477	-4.1%
半	導	体		素	子		121,383	119,533	+1,850	+1.5%
受	動		部		品		17,965	18,902	-937	-5.0%
デ	1	ス	プ	レ	1		24,745	31,549	-6,804	-21.6%
		計					293,182	304,551	-11,369	-3.7%

参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

					第3四半期(3	か月計)	対前年同期	期増減	
					08/3期 実績	07/3期 実績	額	率	
集	積	回	路	百万円	40,278	43,708	-3,430	-7.8%	
半	導 位	素	子		39,287	39,350	-63	-0.2%	
受	動	部	品		6,230	6,242	-12	-0.2%	
デ	ィス	プレ	1		7,845	9,999	-2,154	-21.5%	
	言	†			93,641	99,301	-5,660	-5.7%	

9か月累計の販売実績から中間決算の販売実績を差し引いて算出しております。

地域別販売実績

						第3四半期(累計)			対前年同!	期増減	
							08/3期 実績	07/3期 実績	額	率	
ı	国				内	百万円	108,426	118,489	-10,063	-8.5%	
	ア		ジ		ア		162,478	162,047	+431	+0.3%	
	ア	Х		IJ	カ		10,388	11,619	-1,231	-10.6%	
	∃	_		ッ	パ		11,889	12,394	-505	-4.1%	
			計				293,182	304,551	-11,369	-3.7%	

参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

					第3四半期(3	か月計)	対前年同期	期増減	
					08/3期 実績	07/3期 実績	額	率	
围			内	百万円	34,771	39,140	-4,369	-11.2%	
ア	ジ	•	ア		51,778	52,630	-852	-1.6%	
ア	У	IJ	カ		3,277	3,552	-275	-7.7%	
3	- 0	ิพ	パ		3,814	3,977	-163	-4.1%	
	計				93,641	99,301	-5,660	-5.7%	

9か月累計の販売実績から中間決算の販売実績を差し引いて算出しております。



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 5 日

上場会社名 ローム株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6963

URL http://www.rohm.co.jp

代表者 取締役社長 佐藤 研一郎

問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一

T E L (075)311 - 2121

(百万円未満切捨て)

1 . 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日~平成 19 年 12 月 31 日)

- 1.平成 20 年 3 月期 第 3 四 平期 の 連結 業績(平成 19 年 4 月 1 ロ ~ 平成 19 年 12 月 31 ロ *)* (1)連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

(· / ~ // ~ // // // // // // // // // //				(10000000000000000000000000000000000000				
	売 上	高	営業利:	益	経 常 利	益	四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	293,182	3.7	60,455	3.5	65,574	0.9	39,284	5.1
19年3月期第3四半期	304,551	3.5	58,427	8.5	64,968	3.1	41,390	7.9
19年3月期	395,081		69,497		77,578	-	47,446	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	348.06	-
19年3月期第3四半期	360.23	-
19年3月期	413.57	-

(2)連結財政状態

(-)~=m=m=×=×=×=				
	総資産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	950,494	815,395	85.7	7,311.54
19年3月期第3四半期	952,163	815,259	85.6	7,130.94
19年3月期	962,602	817,818	84.9	7,182.64

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 期 末 残	物高
	百万円	百万円	百万円	Ĕ	百万円
20年3月期第3四半期	96,113	35,405	37,614	330,330	
19年3月期第3四半期	67,307	43,583	22,361	286,961	
19年3月期	103,929	50,142	27,367	312,178	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭	
通 期	377,000 4.6	67,000 3.6	68,000 12.3	40,000 15.7	356.59	

3. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無:無
- (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無:無

業績予想を修正しております。

なお、業績予想は、現時点で得られた情報にもとづいて算定しております。従って、実際の業績は業況の 変化などにより記載の予想とは大きく異なる場合があります。

また、業績予想の前提条件その他の関連する事項については、本日(平成 20 年 2 月 5 日)公表の「平成 20 年 3 月期通期の連結および個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。

なお、業績予想の1株当たり当期純利益は、当第3四半期末日後に取得する自己株式を考慮して算出して おります。

【定性的情報・財務諸表等】

1.連結経営成績に関する定性的情報

業績の全般的概況

当第3四半期における世界経済は、原油価格の高騰などの影響や、米国におけるサブプライムローン問題の発生や個人消費の鈍化などにより景気減速懸念が強まっているものの、アジア、ヨーロッパにおいて設備投資が引き続き好調に推移したことや、アジア地域における消費や新興国向けの輸出の拡大などに支えられ、全体としては比較的堅調に推移しました。日本経済におきましても、個人消費の伸び悩みや住宅着工件数の減少など景気減速要因が見られたものの、底堅い企業業績、意欲的な設備投資などにより、景気は堅調に推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、前半は液晶テレビなどのデジタル A V機器市場が順調に拡大しましたが、後半は民生機器市場を中心に季節的な調整局面となりました。携帯電話市場につきましては、全体としては堅調に推移しましたが、日本など一部の市場で調整が見られました。パーソナルコンピュータ市場におきましては、前半は調整が続いたものの、夏以降はノートパソコンを中心に回復の兆しが見られました。自動車関連機器市場は好調に推移しました。

このような環境のもと、ロームグループにおきましては、従来に引き続き薄型テレビや携帯電話、自動車関連機器などの市場向けに新製品のラインアップ拡充に努めるとともに、既存製品についてはより付加価値の高い製品への絞り込みを進めました。また、LSIの商品開発における自動化ツールの積極活用や開発管理の強化などによる開発効率の改善に取り組んだほか、従来に引き続き製造工程の合理化や生産能力の強化を進めました。また、一昨年開設した名古屋デザインセンターの人員増強を行うなど、国内外のデザインセンターやQAセンターの機能強化による顧客サポート体制の充実にも取り組みました。

当第3四半期の売上高は、前年同期比3.7%減の2,931億8千2百万円となりましたが、製品構成の変動や原価削減により売上総利益率が、前年同期比2.5ポイント改善しました。

営業利益は、売上総利益が前年同期比30億5千7百万円増加したことにより、前年同期比3.5%増の604億5千5百万円となりました。

営業外損益(純額)は、前年同期65億4千万円のプラスから51億1千8百万円のプラスに減少しました。これは主に円高及びアジア通貨高の影響により、為替差損が27億6千2百万円増加したためであります。

これらの結果、経常利益は、前年同期比0.9%増の655億7千4百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期比5.1%減の392億8千4百万円となりました。

業績の部門別概況

<集積回路>

当第3四半期の売上高は1,290億8千8百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

デジタルAV機器市場では、薄型テレビ向けやゲーム機向けの各種LSIや、デジタルカメラ向けのレンズコントローラドライバLSI(1)やシステム電源LSIが好調に推移いたしましたが、一部で競争激化や秋以降の季節調整の影響も受けました。携帯電話市場におきましては、アナログフロントエンドLSI(2)などが好調でしたが、国内携帯電話市場の生産調整やLCDドライバLSIなどの価格競争激化によるマイナスの影響も受けました。パーソナルコンピュータ関連機器市場におきましては、ファンモータ向けのドライバLSIやシステム電源LSIなどの売上が伸びました。また、自動車向けや、カーAV機器向けのドライバLSIや電源LSIについても好調に推移しました。汎用LSIについてはレギュレータ、DC/DCコンバータ (3)などが堅調に推移しましたが、EEPROMについては秋以降調整局面となりました。

生産体制におきましては、引き続き計測工程用部材やリードフレーム/金型などの部材の内製化やウエハの自動搬送システムの本格稼動に取り組んだほか、従来のアルミ配線と比較してより高速な動作が可能な銅配線での300ミリウエハプロセスの量産を開始するなど、生産体制の効率化や先端プロセスの導入にも取り組みました。

モジュール製品につきましては、携帯電話向けのIrDA(4)通信モジュールが厳しい価格競争の影響を受けるなど、売上は低迷しました。

- 1. レンズコントローラドライバLSI カメラレンズの焦点合わせや、ズーム、手ぶれ補正などの機能をコントロールするLSI。
- 2.アナログフロントエンドLSI 携帯電話が受信する電波(アナログ信号)を、信号処理可能なデジタル信号データに変換するLSI。
- 3. DC/DCコンバータ 直流電流の電圧値を異なる電圧値に変換する回路。
- 4. IrDA

赤外線を利用したデータの送受信規格。ノートパソコンや携帯電話などに多く採用されている。

<半導体素子>

当第3四半期の売上高は1,213億8千3百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

トランジスタ、ダイオードにつきましては、パワーMOSFETなど一部の市場で価格競争激化の影響を受けましたが、ポータブル機器向けに小信号タイプのMOSFETや0603サイズ(5)の超小型ダイオード、また自動車・薄型テレビ向けのパワーダイオードが順調に売上を伸ばしました。

LEDにつきましては、青色・白色LEDを中心に激化する価格競争などの影響を受けましたが、新しく開発した世界最小・最薄のチップLED「PICOLED™」の受注が伸びました。

半導体レーザにつきましては、二波長タイプ、単波長タイプともに価格競争の激化が続き、厳しい状況となりました。

生産体制におきましては、前工程ではロームつくば株式会社でのMOSFETの生産能力拡大に引き続き努めるとともに、後工程では、タイ、中国・天津の新しい工場棟での生産を順次増強するなど、生産体制とコスト競争力の強化に努めました。

5.0603サイズ

外形寸法が $0.6 \text{ mm} \times 0.3 \text{ mm}$ の超小型サイズのパッケージ。

<受動部品>

当第3四半期の売上高は179億6千5百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

抵抗器につきましては、超低抵抗タイプや超小型サイズ品などの高付加価値抵抗器の拡販に努めましたが、価格 競争と原材料高の影響を受けて厳しい状況が続きました。

タンタルコンデンサにつきましては、携帯電話やデジタル携帯音楽プレーヤ向けなどに下面電極タイプの製品が大きく売上を伸ばすなど好調に推移しました。また昨年1月に事業を譲渡したチップ積層セラミックコンデンサの売上減少の影響も受けました。

生産体制におきましては、タイ工場へのタンタルコンデンサ生産移管を加速させるなど、コスト競争力の強化に努めました。

<ディスプレイ>

当第3四半期の売上高は247億4千5百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

プリントヘッドにつきましては、POSシステムなどミニプリンタ向けのサーマルプリントヘッドが堅調に推移しましたが、高機能マルチファンクションプリンタ(6)向けのイメージセンサヘッドの需要が大きく落ち込みました。

LEDディスプレイにつきましては、8文字タイプの数字表示器の売上が低迷しました。

LCDモジュールにつきましては、価格競争が激しく、売上は大きく減少しました。

6. マルチファンクションプリンタ

コピー、ファクシミリ、スキャナなど複数の機能をもつプリンタ。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態といたしましては、総資産は9,504億9千4百万円(前期末比121億8百万円減) また負債は1,350億9千8百万円(前期末比96億8千6百万円減) 純資産は8,153億9千5百万円(前期末比24億2千3百万円減)となりました。

また、キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、961億1千3百万円のプラス(前年同期は673億7百万円のプラス)となりました。主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の増加要因、法人税等の支払の減少要因によるものです。

当第3四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、354億5百万円のマイナス(前年同期は435億8千3百万円のマイナス)となりました。主に有形固定資産の取得及び売却の収支並びに定期性預金の増加の減少要因、有価証券・投資有価証券の取得及び売却の収支の増加要因によるものです。

当第3四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、376億1千4百万円のマイナス(前年同期は223 億6千1百万円のマイナス)となりました。主に自己株式の取得による支出及び配当金の支払によるものです。

これらの結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ181億5千2百万円増加し、当第3四半期末残高は3,303億3千万円となりました。

3.連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に関しましては、本日(平成20年2月5日)公表の「平成20年3月期通期の連結および個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。

- 4.その他
- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 該当事項はありません。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 該当事項はありません。

四半期連結貸借対照表

期別	前第3四	9 半 期	当第3四	日半期	前	期	対 前 期 増 減 額
	(平成18年1	2月31日)	(平成19年1	2月31日)	(平成19年3	3月31日)	()
	(監査対	象外)	(監査対	象外)			
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
(資産の部)							
· 新 次 立							
流 動 資 産 現 金 及 び 預 金	313,031		345,076		336,122		8,954
受取手形及び売掛金	110,317		100,790		102,419		1,629
文歌子ル及び九国並 有 価 証 券	54,908		40,321		50,538		10,217
たな卸資産	83,494		80,048		85,059		5,011
たる。 野 質 煙 前 払 年 金 費 用	4,306		4,341		4,417		76
	12,357		10,672		11,758		1,086
	2,019		405		1,174		769
ス	10,509		9,256		11,792		2,536
貸倒引当金	649		529		578		49
流動資産合計	590,295	62.0	590,383	62.1	602,704	62.6	12,321
	000,200	02.0	000,000	02.1	002,704	02.0	12,021
固定資産							
有 形 固 定 資 産							
建物及び構築物	184,832		199,485		196,505		2,980
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	454,642		471,536		457,425		14,111
工具器具及び備品	39,756		41,415		39,396		2,019
土 地	61,175		62,505		61,617		888
建設仮勘定	23,040		16,887		17,994		1,107
減 価 償 却 累 計 額	488,549		531,908		497,731		34,177
有 形 固 定 資 産 合 計	274,898	28.9	259,923	27.4	275,207	28.6	15,284
無形固定資産	2,779	0.3	3,095	0.3	2,674	0.3	421
投資その他の資産							
投資有価証券	73,526		82,736		69,763		12,973
繰 延 税 金 資 産	8,830		7,663		10,364		2,701
そ の 他	2,232		7,062		2,284		4,778
貸 倒 引 当 金	399		369		397		28
投資その他の資産合計	84,190	8.8	97,092	10.2	82,015	8.5	15,077
固定資産合計	361,868	38.0	360,110	37.9	359,898	37.4	212
資 産 合 計	952,163	100.0	950,494	100.0	962,602	100.0	12,108

			月 別	前第3四	日半期	当 第 3 🛭	日半期	前	期	対 前 期 増 減 額
				(平成18年1	2月31日)	(平成19年1	2月31日)	(平成19年3	3月31日)	()
				(監査対象外)		(監査対象外)		(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,
科	目			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額
				百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
	(負	債の部)								
流	動	負 債								
支	払手を	形及び買	掛 金	20,060		21,589		23,649		2,060
未		払	金	34,708		24,192		34,066		9,874
未	払	法 人 税	等	5,925		11,131		8,079		3,052
繰	延	税金負	債	919		784		780		4
そ		の	他	12,658		13,195		13,807		612
流	動	負 債 合	計	74,273	7.8	70,893	7.5	80,382	8.3	9,489
固	定	負 債								
繰	延	税金負	債	59,185		61,081		61,245		164
退	職給	3 付引当	当 金	1,282		1,262		957		305
役	員退耳	職慰労引	当 金	2,121		-		2,159		2,159
そ	•	の	他	40		1,862		39		1,823
固	定	負 債 合	計	62,630	6.6	64,205	6.7	64,401	6.7	196
負	. 債	i 合	計	136,903	14.4	135,098	14.2	144,784	15.0	9,686
	(純	資産の部)								
株	主	資 本								
資		本	金	86,969	9.1	86,969	9.1	86,969	9.0	-
資	本	剰 余	金	102,403	10.8	102,403	10.8	102,403	10.6	-
利		剰 余	金	670,694	70.5	702,470	73.9	676,749	70.3	25,721
自			式	47,395	5.0	76,449	8.0	52,400	5.4	24,049
株	主	資本合	計	812,672	85.4	815,393	85.8	813,722	84.5	1,671
評価	・換り	算差額等								
そ	の他有値	西証券評価差	額金	3,872	0.4	2,883	0.3	3,614	0.4	731
為	替換	算調整	勘定	1,631	0.2	3,253	0.3	131	0.0	3,384
評	価・換	算差額等	合計	2,241	0.2	370	0.0	3,746	0.4	4,116
少:	数 株 :	主持分		345	0.0	372	0.0	349	0.1	23
純		産合	計	815,259	85.6	815,395	85.8	817,818	85.0	2,423
		直 資 産 台		952,163	100.0	950,494	100.0	962,602	100.0	12,108

四半期連結損益計算書

期 別 前第3四				半期	当第3四	半期	対前年同期	前	期	
`				自 平成18年	4月 1日	自 平成19年	4月 1日	増 減 額	自 平成18年	4月 1日
				至 平成18年	12月31日	至 平成19年1	12月31日	()	至 平成19年	3月31日
				(監査対象	₹外)	(監査対象	沙)			
科目	1			金 額	百分比	金 額	百分比	金額	金 額	百分比
				百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売	T	Ξ	高	304,551	100.0	293,182	100.0	11,369	395,081	100.0
売	上	原	価	192,073	63.1	177,648	60.6	14,425	251,516	63.7
l _			.,							
売	上 絲	3 利	益	112,477	36.9	115,534	39.4	3,057	143,565	36.3
nr +	. # 7 - "	An ***	rm atte							
- 販元	費及び	一般官	埋 質	54,050	17.7	55,079	18.8	1,029	74,067	18.7
営	業	利	益	58,427	19.2	60,455	20.6	2,028	69,497	17.6
	-,-		_	52, 121		52, 152		_,,	55, 151	
営	業り	以	益	7,909	2.6	9,739	3.3	1,830	10,889	2.7
受	取	利	息	7,515		9,095		1,580	10,330	
そ		の	他	394		644		250	558	
営	業り	費	用	1,368	0.5	4,620	1.5	3,252	2,808	0.7
為	替	差	損	596		3,358		2,762	946	
そ		の	他	771		1,262		491	1,861	
経	常	利	益	64,968	21.3	65,574	22.4	606	77,578	19.6
特	別	利	益	2,223	0.7	1,546	0.5	677	2,246	0.6
特	別	損	失	1,090	0.3	1,283	0.4	193	1,951	0.5
14	^ ~~	如本	34.							
税四半	金 等	調 整期)純	前 利益	66,101	21.7	65,837	22.5	264	77,874	19.7
法人	税、住民	税及び事	業税	13,391	4.4	20,917	7.2	7,526	17,902	4.5
法。	人税等	調整 整	額	11,293	3.7	5,610	1.9	5,683	12,497	3.2
少数	株主利	益(損	失)	25	0.0	25	0.0	0	28	0.0
四半	期(当	期)純	利益	41,390	13.6	39,284	13.4	2,106	47,446	12.0

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期別	前第3四半期	当第3四半期	前 期
	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日 (監査対象外)	自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日 (監査対象外)	自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日
科目	金額	金額	金額
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益	66,101	65,837	77,874
2.減価償却費	44,283	40,620	61,141
3.受取利息及び受取配当金	7,597	9,234	10,414
4.為替差損(差益)	2,737	1,908	1,966
5.退職給付引当金等の純増加(純減少)額	194	400	598
6.売上債権の減少(増加)額	5,837	985	562
7.たな卸資産の減少(増加)額	5,188	4,817	4,724
8.仕入債務の増加(減少)額	8,166	2,102	5,237
9.その他	6,874	647	6,569
小計	84,165	103,881	119,516
10.利息及び配当金の受取額	7,677	9,287	10,516
11.法人税等の還付(支払)額	24,535	17,055	26,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,307	96,113	103,929
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.定期性預金の減少(増加)額	6,695	7,170	8,385
2.有価証券・投資有価証券の取得による支出	35,356	43,316	40,169
3.有価証券・投資有価証券の売却等による収入	27,701	51,234	40,054
4.有形固定資産の取得による支出	53,208	35,313	68,985
5.有形固定資産の売却による収入	11,259	220	11,289
6.その他	676	1,060	716
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,583	35,405	50,142
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.自己株式の取得による支出	12,025	24,048	17,031
2.配当金の支払額	10,334	13,563	10,334
3.その他	1	1	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,361	37,614	27,367
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,134	4,940	5,293
現金及び現金同等物の増加(減少)額	6,496	18,152	31,713
現金及び現金同等物の期首残高	280,465	312,178	280,465
現金及び現金同等物の期末残高	286,961	330,330	312,178

【セグメント情報】

1.所在地別セグメント情報

前第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)(5	監査対象外)	(単位:百万円)
-------------------------------------	--------	----------

	日本	アシ゛ア	アメリカ	∃−ロッハ゜	計	消去又 は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	118,696	161,364	10,711	13,779	304,551	-	304,551
(2) セグメント間の内部売上高	123,386	144,684	188	27	268,286	(268,286)	-
計	242,082	306,048	10,899	13,807	572,837	(268,286)	304,551

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)(監査対象外)

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)(監査対象外)(単									
	日本	アシ゛ア	アメリカ	∃−ロッハ゜	計	消去又 は全社	連結		
売 上 高									
(1) 外部顧客に対する売上高	108,725	161,737	9,926	12,794	293,182	-	293,182		
(2) セグメント間の内部売上高	163,831	170,242	637	163	334,875	(334,875)	-		
計	272,556	331,979	10,563	12,958	628,058	(334,875)	293,182		

前期 (白 平成18年4日1日 至 平成19年3日31日)

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位									
	日本	アシ゛ア	アメリカ	∃−ロッパ゜	計	消去又 は全社	連結		
売 上 高									
(1) 外部顧客に対する売上高	153,999	208,816	14,139	18,126	395,081	-	395,081		
(2) セグメント間の内部売上高	170,030	192,925	234	49	363,240	(363,240)	-		
計	324,030	401,741	14,374	18,175	758,322	(363,240)	395,081		

2.海外壳上高

前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日) (監査対象外) (単位:百万円)

13371- 1 733 (1 1 1 2 2 1 1 2	7 T T 1 770 T T	(1 12 : 17 31 3)		
	アジ・ア	アメリカ	∃−Dッ/\°	計
海外売上高	162,047	11,619	12,394	186,062
連結売上高				304,551
連結売上高に占める 海外売上高の割合	53.2 %	3.8 %	4.1 %	61.1 %

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)(監査対象外) (単位:百万円)

<u> </u>	73 H T 1 72 10 1	(+12 + 17713)		
	アジア	アメリカ	∃−ロッハ゜	計
海外売上高	162,478	10,388	11,889	184,756
連結売上高				293,182
連結売上高に占める 海外売上高の割合	55.4 %	3.5 %	4.1 %	63.0 %

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位:百万										
	アシ゛ア	アメリカ	∃−ロッパ゜	計						
海外売上高	209,738	15,212	16,459	241,410						
連結売上高				395,081						
連結売上高に占める 海外売上高の割合	53.1 %	3.8 %	4.2 %	61.1 %						

3.販売実績

品目別販売実績 (単位:百万円)

期別			前第3四 自 平成18年 至 平成18年	4月 1日 12月31日	当第3四半期 自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日 (監査対象外)		対 前 年 同 期 増 減 額 ()		前 自 平成 18 年 至 平成 19 年	期 4月 1日 3月31日		
品	目			(監査対		•						
ПП	Ħ			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
電	集 積	回	路	134,565	44.2%	129,088	44.0%	5,477	4.1%	173,441	43.9%	
子	半導体	素	子	119,533	39.2	121,383	41.4	1,850	1.5	156,535	39.6	
部	受 動	部	品	18,902	6.2	17,965	6.1	937	5.0	24,735	6.3	
品	ディス	プレ	1	31,549	10.4	24,745	8.5	6,804	21.6	40,369	10.2	
	合	計		304,551	100.0	293,182	100.0	11,369	3.7	395,081	100.0	